

110番通報するときの重要な6つのポイント

1 事件ですか、事故ですか？



「どろぼうの被害にあった。」
「交通事故にあった。」などと、
事件なのか、事故なのか、
簡単にお話し下さい。

2 それはいつですか？



「今から〇分前。」「〇時〇分頃」
等と、事件や事故の発生した
時刻をお話し下さい。

3 場所はどこですか？



「市町村名」「ところ番地」「目
標物」等、事件や事故が発生し
た場所をお話し下さい。

4 犯人を見ましたか？



人相や逃走方向、車種など

「犯人の人数」「年格好」「服装」
「凶器の種類」「逃げた方向や
乗り物」などを、警察官の指示
に従いお話し下さい。

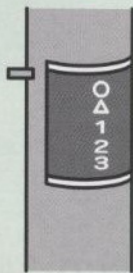
5 現場はどうなっていますか？



ケガ人はいますか？被害状況は？

「けがの有無」「被害の状況」
などを、警察官の指示に従い
お話し下さい。

今いる場所が
わからない
ときは



6 あなたの事を教えてください



通報者のお名前、住所、電話番号など

電柱を利用した通報場所特定システムで、
あなたの今いる場所を確認することができます。
「電柱」に付けられている「電柱番号」をお知
らせください。

あなたの住所とお名前、自宅の電話番号、又は
お使いの携帯電話番号を教えてください。

携帯電話から110番する時は

上記6つのポイントのほか

- 現場から離れない
- 通報中や通報後も移動しない
- 通報後も電源を切らない

ようにして下さい。

